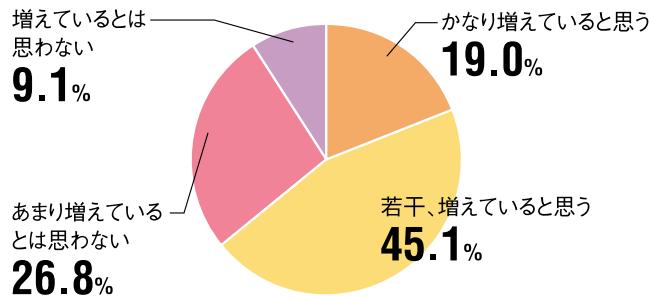


防犯カメラをとりまく 現状と課題

市民アンケート結果

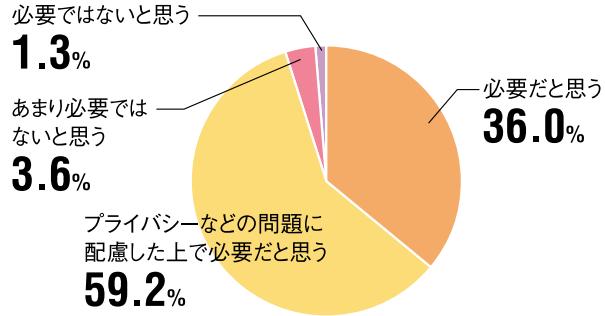
1 防犯カメラの増加感

6割以上の市民が「増えている」と認識。



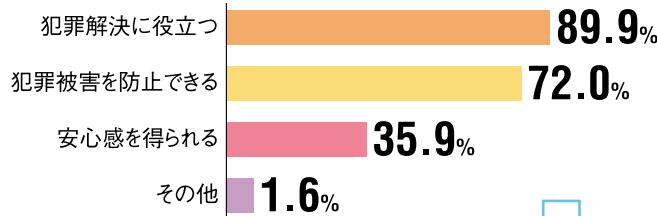
2 防犯カメラの必要性に関する認識

95.2%の市民が「必要」と認識。ただし、6割の市民は「プライバシーなどへの配慮が必要」と認識。



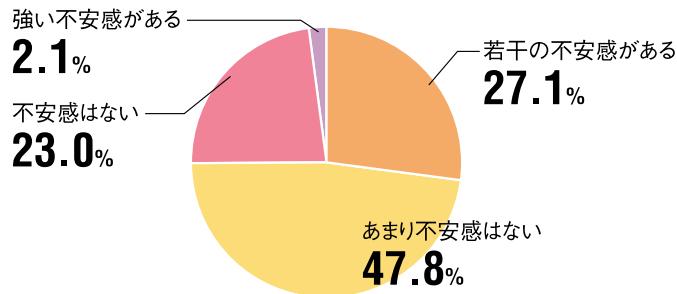
3 防犯カメラの効果に関する認識

9割近くの市民は、「犯罪解決に役立つ」と「カメラの効果を認識」。

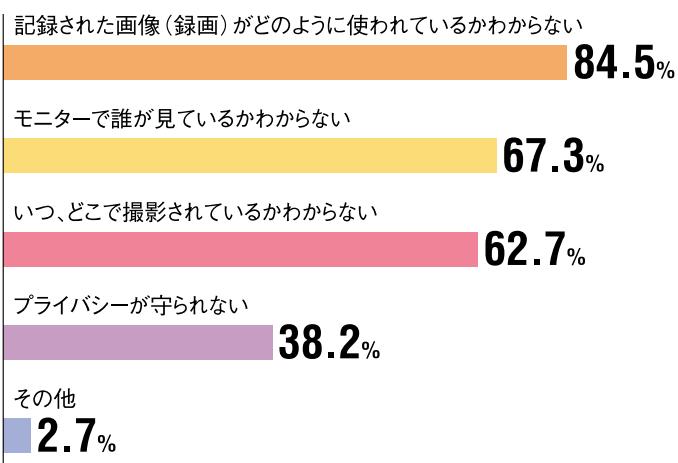


4 防犯カメラへの不安感

3割近くの市民が「不安」を感じている。

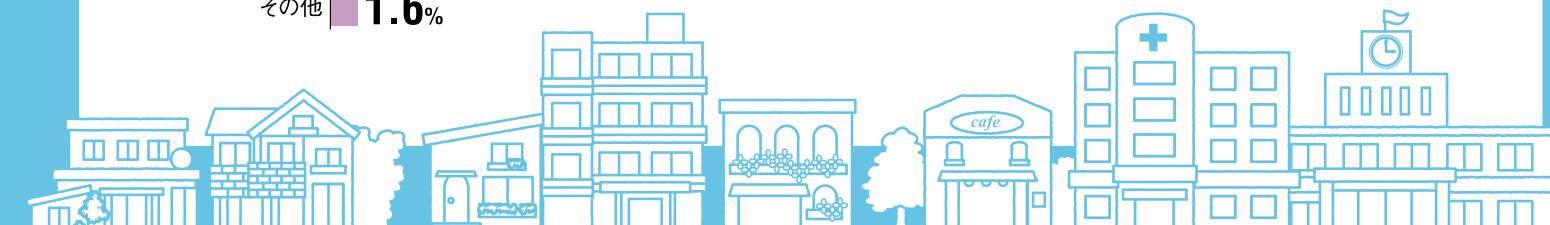


5 不安感の詳細



●対象:20歳以上の男女 ●標本数:1,000

●期間:平成18年8月25日~9月15日 ●回収数(率):402(40.2%)



新聞やテレビなどで報道されるとおり、全国的に防犯カメラに記録された画像が犯人逮捕につながるというケースが相次ぎ、犯罪の未然防止や解決に役立つという考えが広がっています。こうした考えにより、札幌市内には、少なくとも8,000台を超える防犯カメラが設置され、市場動向からさらなる増加が見込まれています。

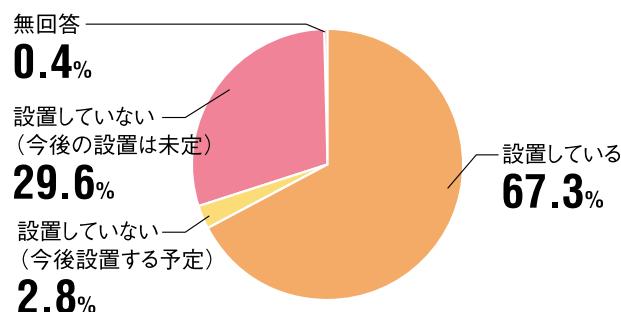
また、札幌市が実施した市民アンケートの結果では、多くの市民の方が、防犯カメラの必要性を認めながらも、その約6割の方はプライバシー保護に関する懸念を抱き、さらに、画像の無断・不正使用などの不安を抱いている市民の方も約3割に上ることがわかりました。

その一方で、防犯カメラを設置していると考えられる事業者等の方を対象に札幌市が実施した設置運用状況調査により、防犯カメラを設置している半数以上の方が、防犯カメラの設置及び運用に関する基準を設けていないことも明らかとなりました。

設置運用状況調査結果

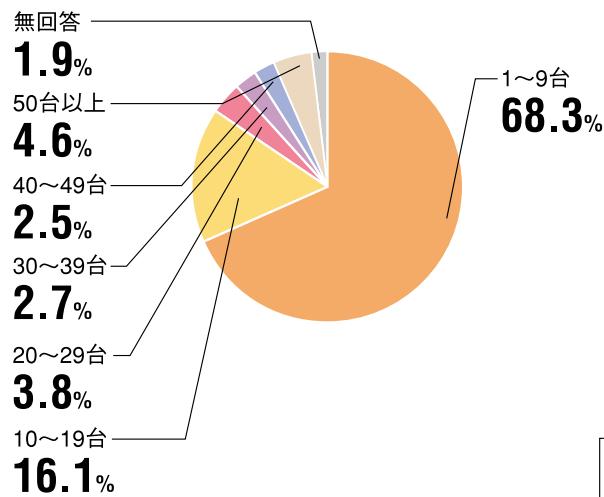
1 防犯カメラの設置状況

全体の3分の2がカメラを「設置」している。



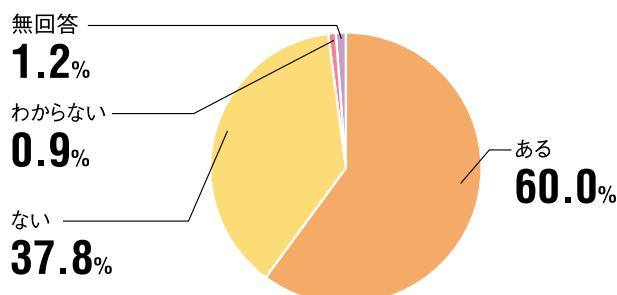
2 防犯カメラの設置台数

少なくとも市内には、8,000台を超すカメラが設置されている。
「1～9台」の設置が7割近くを占める。



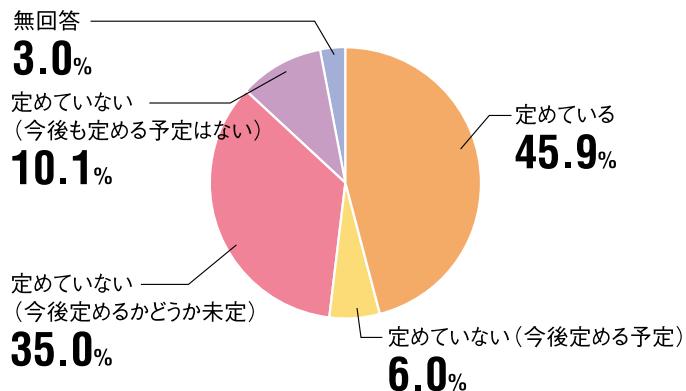
3 映像データの外部提供

6割の店舗等は、外部に映像データを「提供又は貸し出した」ことがある。



4 防犯カメラの設置管理や運用に関する管理基準等の有無

半数以上の店舗等が基準を「定めていない」。



●対象：店内や管理している建物等に防犯カメラを設置していると考えられる店舗・事業所・団体
●標本数：1,600 ●期間：平成19年2月19日～3月26日
●回収数（率）：544（34.0%）

